

一貫教育校の広場

幼稚園

横浜初等部

普通部

中等部

湘南藤沢
中等部・高等部

高等学校

志木高等学校

女子高等学校

ニューヨーク学院
(高等部)

幼稚園の専科独自のアプリケーション—ICTに対応した教育の取り組み

●幼稚園 教諭

飯泉佳一
いづみけいいち

幼稚園は、今年度で創立150周年を迎えました。これまでも必要に応じて教育環境や教育内容に検討が加えられ、150周年を機に将来を見据えた上での校内環境設備やカリキュラムの見直し、クラスを分割した少人数制授業の実施など、さらなる新たな学びの手立てがなされています。ICTに対応した教育としては、すでに幼稚園の多くの教諭が児童のタブレット端末や教室に備え付けられたICT機器を効果的に用いて授業を展開しています。さらに、幼稚園の学習内容や科目の特性に合わせたアプリケーションを制作した専科もあります。

英語科は、長年使用してきた教材をデジタル化し、英語の発音を聞きながら自分のペースで学習することができる「Yochisha English Proアプリ」を作りました。校内ネットワークにつながなくても使用できるように、家庭学習でも効果的に使えます。理科は、サイエンスミュージアムに所蔵・登録されている各種標本を閲覧・確認できたり、それらの情報を利用した貝、化石、岩石鉱物、甲虫など11種類の検定を受けたりできる「幼稚園サイエンスミュージアム」というアプリケーションを作りました。そして、今年度に音楽科は、音符やリズム、幼稚園の記念曲のイントロ、歌詞当てなど



授業中、「幼稚園生の歌」を使う様子

を音感クイズとして学べたり、幼稚園の記念曲21曲の歌詞や楽譜を見ながら音源を聞いたりすることができ、「幼稚園生の歌」というアプリケーションを研究開発しました。「幼稚園サイエンスミュージアム」と「幼稚園生の歌」は、児童の検定（クイズ）記録が歴代にわたって残されるようになっていて、学習の意欲向上につながっているように感じています。「幼稚園生の歌」の一番の特徴は、言葉（主に古語）の意味を調べることができるということです。これは、歌詞の意味を理解して歌唱できるようになることを目的としています。歌詞の言葉を理解し、自らの思いをのせて歌えるようになると、日本語歌唱の表現がより一層豊かになる児童が増えるのではないかと今後に期待しています。

この「幼稚園生の歌」(および「Yochisha English Proアプリ」)の制作には、慶應義塾の教育プログラム助成のうち、一貫教育校の語力教育充実を図ることを目的とした「宮田・渡部語力充実基金」に助成をしていただきました。児童と身近にいる教諭が制作することによって、意欲関心だけでなく、後に実践的なスキルを身につけられる学習型・サポート型アプリケーションができています。こうした教育活動を理解し、応援して下さる慶應義塾の懐の深さに感謝いたします。